

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

育苗期～定植時おすすめ防除

			
薬剤名	ミネクトデュオ粒剤	ベリマークSC	オリゼメート粒剤
IRAC	28,4A	28	P02
適用害虫	コナガ・アブラムシ類 ※アオムシ・アザミウマ類・ハママダノメカ (※カリフラワー登録なし)	コナガ・ハスモンヨトウ・アオムシ ※アブラムシ類・シロイハモジヨトウ・ハママダノメカ アザミウマ類 (※カリフラワー登録なし)	ブロッコリー：黒腐病 カリフラワー：軟腐病
使用量	セルトレイ1箱あたり40g	400倍	6～9kg/10a
使用方法	散布	灌注	全面土壌混和
使用時期	ブロッコリー：は種覆土後～育苗期後半 カリフラワー：育苗期後半	育苗期後半～定植当日 【ブロッコリー】ハママダノメカ → は播種覆土後～定植当日	定植時
使用回数	1回	1回	1回

⚠️ ミネクトデュオ粒剤を使用した場合、下記の薬剤は苗場での使用ができません!!
ベリマークSC・ベネビアOD・アクタラ粒剤5・ジュリボフロアブル・プリロッソ粒剤オメガ・アパイル粒剤・アクタラ顆粒水溶剤 ⚠️

IRAC	登録	対象害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
4E	はなやさい類	コナガ・ハママダノメカ・ヨウムシ ハスモンヨトウ・シロイハモジヨトウ・アオムシ	フィールドマストフロアブル	4000倍	3日前	2回
5	ブロッコリー	ウバハノコ・コナガ・アザミウマ類・ハママダノメカ・アオムシ オオタバコガ・ヨウムシ・ハスモンヨトウ・シロイハモジヨトウ	ディアナSC	2500～5000倍	前日	2回
	カリフラワー	コナガ・アザミウマ類・ハママダノメカ ヨウムシ・ハスモンヨトウ・アオムシ				
13	ブロッコリー	コナガ・ヨウムシ・ハスモンヨトウ・シロイハモジヨトウ・アオムシ	コテツフロアブル	2,000倍	3日前	2回
	カリフラワー	コナガ				
30	はなやさい類	ウバハノコ・コナガ・アザミウマ類・ハママダノメカ・アオムシ ヨウムシ・ハスモンヨトウ・シロイハモジヨトウ・オオタバコガ	グレーシア乳剤	2000～3000倍	7日	2回
UN	ブロッコリー	コナガ・ハスモンヨトウ・シロイハモジヨトウ	プレオフロアブル	1000倍	7日前	2回
	カリフラワー	コナガ・ヨウムシ・ハスモンヨトウ			3日前	

作物によって対象病害虫や希釈倍率が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

苗の徒長対策におすすめ！



このような症状には注意！

- ・植物の元気がない
- ・葉色が薄い
- ・葉と葉の間隔が長い
- ・自力で立てない



エレマックス赤 0-28-26

肥料登録：
輸第9423号

亜リン酸配合！軟弱徒長株を強く！

- ▶ 樹を締めて徒長防止！ 1000倍 葉面散布
- ▶ 抵抗力の向上に！

◎石灰硫黄合剤、アルカリ性農薬、銅剤、液肥、ホルモン剤との混用は避ける。
※カテキンパワーとの混用は可能です



マグマSi

吸収性の高い水溶性ケイ酸資材

- ▶ 細胞壁の強化
- ▶ 高温・低温への抵抗性
- ▶ 耐病性の向上
- ▶ 成長促進・抑制のコントロール

〈葉面散布〉

育苗期2,000 (春夏)

成長期5,000～10,000倍

〈灌水〉

原液100～200ml/10a

倍率コントロール

20,000～50,000倍



ファイトO2

肥料登録：
生第83241号

安心・安全の「天然成分」で、抵抗力を引き出す

- ▶ 葉が立つ、葉がしまる
- ▶ 毛細根の充実
- ▶ 葉の未消化窒素の分解を助ける

1000倍 葉面散布、定植時のどぶづけ